

【令和2年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和2年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

案内のあった時期	申請方法	奨学会等名	給付/貸与	金額(円)	受給期間	課程				年齢	専門分野	併用条件	出願資格等			全体での採用者数	大学推薦枠	学内申請者数	大学推薦者数	大学採用者数
						学部	修士	博士	研究生				学力優秀	経済困難	面接					
4月	大学推薦	(公財)味の素奨学金	貸与	学部:自宅30,000円、自宅外35,000円/月額(無利子) 院:自宅40,000円、自宅外45,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○	3~4年生	理系	併用可	○	△	○	20名	2~3名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(一財)関育奨学金	貸与	30,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○	2年生		併用可	○	○	○	20名	1~2名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)春秋育英会	給付/貸与	30,000円/月額(内訳:給付:20,000円、貸与:10,000円(無利子))	最短修業年限まで	○	○	○	○	修了時26歳を超えないこと		併用可	○	○	○	記載無	2名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)高村育英会	給付	50,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	1年生		給付奨学金との併用不可(修学支援新制度の給付型奨学金は除く)	○	○	○	15名	1名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)中村積善会給付奨学金	給付	30,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	40歳以下(出願時)		併用可	○	○	○	記載無	1名	8名	1名	1名
4月	大学推薦	(公財)中村積善会給付型奨学金	給付/貸与	80,000円/月額(うち給付:30,000円、貸与:50,000円(無利子))※貸与分は卒業後返還が必要	最短修業年限まで	○	○	○	○	40歳以下(出願時)		給付奨学金との併用可、貸与奨学金との併用不可	○	○	○	記載無	1名	1名	1名	0名
4月	大学推薦	(公財)アイゾフ記念育英財団	給付	学部:30,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	2~4年生		日本学生支援機構のみ併用可	○	○	○	記載無	1名	1名	1名	1名
4月	大学推薦	(公財)川村育英会	給付	学部:30,000円/月額 修士:60,000円/月額	2020年8月から最短修業年限まで	○	○	○	○	2年生	工学系	併用可	○	○	○	学部6名 院12名	学部1名 院1名	学部0名 院0名	学部0名 院0名	学部0名 院0名
4月	大学推薦	福島県奨学金<福島県>	貸与	35,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○			貸与奨学金との併用不可	○	○	○	123名程度	学内選考無	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)フジクラ育英会	貸与	学部:30,000円/月額(無利子) 院:40,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○			併用可	○	○	○	記載無	1名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)佐藤定雄国際奨学財団	給付	30,000円/月額(30年度4~7月分を8月に、以降は偶数月に2か月分支給)	2年間	○	○	○	○	2~3年生	理工系又はスポーツに熱心者(全学部対象)	併用可	○	○	○	15名程度	3名	1名	1名	1名
4月	大学推薦	富山県奨学金<富山県>	貸与	自宅:45,000円/月額(無利子) 自宅外:51,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○	2年生以上		他の貸与型奨学金との併用不可(ただし日本学生支援機構の第一奨学金との併用を特別に認める場合あり)	○	○	○	65名	学内選考無	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)福岡奨学会<福岡県> ※北田奨学会記念財団	給付	30,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	1年生		併用可	○	○	○	若干名	5名以内	0名	0名	0名
4月	大学推薦	石川県育英会<石川県>	貸与	44,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○			日本学生支援機構貸与奨学金との併用不可	○	○	○	80名	学内選考無	0名	0名	0名
4月	大学推薦	<新規財団> (公財)G-7奨学財団	給付	上限100,000円/年間(半上限120,000円)※選考委員会で審査を踏まえて決定	最短修業年限まで	○	○	○	○			併用可(ただし支給額調整することがある)	○	○	○	記載無	1名	学部3名 院4名	学部0名 院0名	学部0名 院0名
4月	大学推薦	<新規財団> (一社)唐神基金	給付	240,000円/年間(半年毎に120,000円) 当社子会社の無料宿泊優待券・年間2枚 ※使用条件あり	1年間	○	○	○	○			併用可	○	○	○	13名	学内選考無	0名	0名	0名
5月	大学推薦	(公財)長谷川財団	給付	30,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	2~4年生		併用可	○	△	○	15名程度	1名	学部1名 院1名	学部0名 院1名	学部0名 院1名
5月	大学推薦	<新規財団> (公財)日新電機グループ社会貢献基金	給付	40,000円/月額	2年間	○	○	○	○	1年生		併用可	○	○	○	13名程度	1名	1名	1名	1名
5月	直接応募	(公財)東電記念財団【翌年度支給】	給付	50,000円/月額(年4回の分割払)	最短修業年限まで(最長3年)	○	○	○	○	1~2年生(修士+定員)	28歳未満(2021年4月1日時点)	日本学生支援機構等の公的奨学金との併用可	○	○	○	5名程度				
5月	直接応募	在日本朝鮮人教育会	給付	学部1年生:160,000円/年額 学部2年生以上:200,000円/年額	1年間(毎年再審査あり)	○	○	○	○		30歳未満	他の給付型奨学金との併用不可	○	○	○	記載無				
5月	直接応募	(公財)原・フルタイムシステム科学技術振興財団 ※原科学技術振興財団	給付	40,000円/月額(年額480,000円)(年額を2回に分け支給)	2年間	○	○	○	○	3年生	30歳以下(募集年度4月1日時点)	工学系	併用可	○	○	10名				
5月	直接応募	(公財)交通通児育英会 大学院 在学募集(10月まで) 予約募集(1次8月、2次1月まで)	給付/貸与	50,000円・80,000円・100,000円/月額から選択(うち20,000円は給付、貸与分は無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○	応募時25歳まで(当会高校生学生だった者は29歳まで)		併用可	○	○	○	20名				
5月	直接応募	(公財)交通通児育英会 大学 在学募集(10月まで)	貸与	40,000円・50,000円・60,000円/月額から選択(うち20,000円は給付、貸与分は無利子) ※1年生入学希望者は入学一時金貸与(無利子)あり	最短修業年限まで	○	○	○	○	応募時25歳まで(当会高校生学生だった者は29歳まで)		併用可	○	○	○	300名				
5月	直接応募	(一財)あしなが育英会(病気・災害・自死遺児等)	給付/貸与	一般:70,000円/月額(うち給付30,000円、貸与40,000円(無利子)) 特別:80,000円/月額(うち給付30,000円、貸与50,000円(無利子)) (9月ごとに9ヶ月分支給)	最短修業年限まで	○	○	○	○		25歳未満		併用可	○	○	500名程度				
5月	直接応募	(一財)寿財団	給付	40,000円/月額 ※年額480,000円を一括給付	2年間	○	○	○	○	3年生	25歳以下(募集年度4月1日時点)		併用可	○	○	10名				
5月	直接応募	清流の国ぎふ大学生等奨学金<岐阜県>	貸与	30,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○			併用可	○	○	○	120名				
5月	直接応募	(公財)似島国際奨学財団下期【翌年度支給】	給付	自宅生:50,000円/月額 自宅外生:80,000円/月額	1年間 ※2020年10月から	○	○	○	○	1~2年生		給付奨学金との併用不可(貸与奨学金との併用可)	○	△	○	最大100名(上期・下期合わせて)				
5月	直接応募	大田区奨学生<大田区>	貸与	35,000円以内/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○			併用可	○	○	○	70名程度				
5月	直接応募	山口県奨学金返還補助制度	返還補助	補助対象期間の月数÷72×奨学金の返還額※対象者に決定された年04月から2年間に貸与を受けた金額に限る ※有利子奨学金の場合、利息は補助対象外 ※補助金額は、日本学生支援機構の無利子奨学金の最高額が上限	就業後12年間のうち最大6年間	○	○	○	○	1年生	工学、理学、農学、薬学	地方公共団体が行う奨学金の返還支援との併用不可	○	○	○	25名程度(うち奨励枠5名程度)				
5月	直接応募	山形県若者定着奨学金返還支援事業(産業界等連携枠(2次募集))	返還補助	26,000円(※)×平成31年4月以降の貸与月数(上限額) ※指定就業先以外の県内事業者に就業した場合は13,000円		○	○	○	○			併用可	○	○	○	40名				
5月	直接応募	山梨県ものづくり人材就業支援事業補助金	返還補助	卒業前2年間の貸与額(上限)		○	○	○	○		理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部・研究科等	給付奨学金との併用不可	○	○	○	32名程度				
6月	直接応募	(一財)富山文化財団	給付	300,000円/年額	1年間	○	○	○	○			併用可	○	○	○	30名程度				1名
6月	直接応募	<新規財団> (一財)パロツク村井博之財団	給付	30,000円/月額	1年間	○	○	○	○			他の給付奨学金との併用不可	○	○	○	30名程度				
7月	大学推薦	(公財)東原奨学財団	給付	20,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	1年生		併用可	○	○	○	4名以内	2名	2名	2名	2名
7月	大学推薦	(一財)種とま財団【翌年度支給】	給付	80,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	4年次生	通学者	民間の給付奨学金との併用不可(日本学生支援機構・市町村等の奨学金は併用可)	○	○	○	30名	1名	4名	1名	1名
7月	大学推薦	(一社)大学女性協会	給付	一般奨学生:200,000円/1回限り 社会福祉奨学生:学部100,000円、院200,000円/1回限り	1回限り	○	○	○	○	福祉奨学生2年生以上	2年生		併用可	○	○	一般6名 福祉3名以内	一般0名 福祉1名	一般0名 福祉0名	一般0名 福祉0名	一般0名 福祉0名
7月	大学推薦	(公財)林レオロジー記念財団【翌年度支給】	給付	学部:30,000円/月額 修士:50,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○	○	3,4年次生	工学部・理学部系、農水産学部系、生命科学部系等	併用可	○	○	○	学部20名程度 修士25名程度	学部2名程度 修士2名	学部1名 修士2名	結果2/24まで	
7月	直接応募	(一財)高久国際奨学財団【翌年度支給】	給付	70,000円/月額	1年間	○	○	○	○	通学者等		併用不可(貸与は除く)	○	○	○	約3名				
7月	直接応募	大田区奨学生(在学生随時)<大田区>	貸与	35,000円以内/月額(無利子)	最短修業年限まで	○	○	○	○			併用可	○	○	○	記載無				

【令和2年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和2年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

案内のあった時期	申請方法	奨学 会 等 名	給付/貸与	金額 (円)	受給期間	学 程				年齢	専門分野	併用条件	出 願 資 格 等			全体での採用者数	大学推薦枠	学内申請者数	大学推薦者数	大学採用者数	
						学部	修士	博士	研究生				学力優秀	経済困難	面接						その他の主な要件
7月	直接応募	(公財) 似島国際奨学財団上期【翌年度支給】	給付	自宅生:50,000円/月額 自宅外生:80,000円/月額	1年間 ※2021年4月から2022年3月	○	○ 1~3年生					給付奨学金との併用可 (貸与奨学金との併用可)	○	△	○	最大100名 (上期・下期 合わせて)					
7月	直接応募	(一財) 佐々木樹育英会 (口語詩句学生奨学金)【翌年度支給】	給付	500,000円/年額	2021年4月から1年間 (在学中に限る)	○	○	○		28歳以下(2021年4月1日時点)						5名					
7月	直接応募	(一財) 佐々木樹育英会 (建築(構造設計・設備設計を含む)専攻学生奨学金)【翌年度支給】	給付	学部:500,000円/年額 大学院:1,000,000円/年額	2021年4月から1年間 (在学中に限る)	○	○	○		29歳以下(2021年4月1日現在)	建築(構造設計・設備設計を含む)					若干名					
7月	直接応募	徳島県奨学金返還支援制度	返還補助	(1)無利率奨学金借受総額の1/2(既卒者は左記又は返還残額のいずれか低い額)(上限:100万円) (2)有利奨学金または(1)以外に対象と認められる奨学金借受総額の1/3(既卒者は左記又は返還残額のいずれか低い額)(上限:70万円) ※(1)(2)両方の奨学金貸与を受けた場合は(1)により算定した額(70万円)に満たない場合は、(2)を合算して上限70万円	就業開始年度から起算して4年目から8年目までの間	○	○	○							150名程度						
7月	直接応募	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業(指定地域枠)(業種指定枠)	返還補助	在学中に借受予定の奨学金総額の1/4、既卒者は認定時点の奨学金借受残額の1/4(いずれも上限100万円)	卒業(修了)後、就業し対象地域に4年前居住した場合には認定時点の奨学金借受残額の1/4(いずれも上限100万円)	○	○	○		35歳未満 令和2年3月31日時点					40名 (指定地域枠15名、業種指定枠25名を予定)						
8月	大学推薦	(公財) 帝人奨学会 専攻学生(博士課程)【翌年度支給】	貸与	100,000円/月額(無利率)	最短修業年限まで			○ 専攻学生			医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系等	併用可			10名程度 (うち1名程度は留學生)	2~3名	1名	1名	0名		
8月	大学推薦	(公財) 宮崎県奨学会 (二次募集) <宮崎県>	貸与	25,000円/月額(無利率)	最短修業年限まで			○ 1年生				給付奨学金との併用可 貸与奨学金との併用不可	○	○		若干名	学内選考	0名	0名	0名	
8月	大学推薦	(公財) 春秋育英会 (追加奨学生募集)	給付/貸与	30,000円/月額 (内訳 給付:20,000円、貸与:10,000円(無利率))	最短修業年限まで			○		修了時26歳を 超えないこと		併用可	○	○	記載無	1名	1名	1名	1名		
8月	直接応募	(公財) 本庄国際奨学財団【翌年度支給】	給付	※学位取得までの最短期間にある期間で以下から選択 (1)月額20万円を1~2年間 (2)月額18万円を3年間 (3)月額15万円を3年1か月~5年間	学位取得までの最短修業年限まで			○ 専攻学生 ○ 専攻学生				併用不可		○	○	若干名					
8月	直接応募	鹿児島県奨学金返還支援制度	返還補助	大学(学部)に在学中に借り受けた奨学金の全額		○	○	○							20名程度						
8月	直接応募	旭川市若者地元定着奨学金返済補助事業	返還補助	旭川市内に定着している期間のうち3年間を限度とし、奨学金の返還金として返済した金額の1/2を返済ごとに補助(1年度当たり補助上限額あり)	市内定着日から起算して3年間	○	○	○							記載無						
9月	大学推薦	(公財) 小笠原久生等支援会 (後期募集)	貸与	40,000円/月額(無利率)	令和2年10月~ 最短修業年限まで			○			理工系(医・歯学系を除く)	併用可	○	○	記載無	4名	0名	0名	0名		
9月	大学推薦	<新規財団> コカ・コーラ教育・環境財団	給付	200,000円/年額(一括支給)	1年間 (次年度も応募することは可)			○ 2年生以上			環境分野	併用可		○	○	30名程度	学内選考	0名	0名	0名	
9月	直接応募	(社) さほうと21 株式会社「仁子」学生支援プログラム(難民)【翌年度支給】	給付	学部:400,000円~800,000円/年額 院:600,000円~1,000,000円/年額	1年間			○ 3年生	○ 専攻学生							10名程度					
9月	直接応募	アメリカ・イアハート奨学金【翌年度支給】	給付	US\$1,000/1回	1回限り						航空宇宙科学関連又は航空宇宙工学関連	併用可				全世界から 35名					
9月	直接応募	<新規財団> ココ・コーラ教育・環境財団【翌年度支給】	給付	40,000円/月額	正規の最短修業年限			○ 4年生		26歳以下		併用可		○	○	10名					
9月	直接応募	<新規財団> タワテ奨学金 (公財) 公益推進協会)	給付	200,000円/年額	1年間			○	○	25歳以下		併用可		○	○	10名程度					
9月	直接応募	<新規財団> 松山市特別奨学生<松山市>	貸与	300,000円、500,000円、700,000円、800,000円、1,100,000円から選択(無利率) ※修了に必要となる費用に応じ貸与	1回							併用可			200名程度						
9月	直接応募	山口県奨学金返還補助制度(2次募集)	返還補助	補助対象期間の月数×72×奨学金の返還額 ※対象者に決定された年の4月から2年間に貸与を受けた金額に相当する有利奨学金の場合、利息は補助対象外 ※補助金額は、日本学生支援機構の無利率奨学金の最高額が上限	就業後12年間のうち最大6年間			○ 1年生			理学、工学、農学、薬学	地方公共団体が行う奨学金の返還支援との併用不可				15名程度					
10月	大学推薦	JES・ソフトバンク人材育成奨学会【翌年度支給】	給付	80,000円/月額 一時金40,000円(令和3年7月支給)	1年間			○ 専攻学生		令和3年9月30日時点で26歳未満	人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)	併用可		○	○	最大100名	2名	11/27*			
10月	大学推薦	(公財) 春秋育英会 (第2回追加奨学生募集)	給付/貸与	30,000円/月額 (内訳 給付:20,000円、貸与:10,000円(無利率))	最短修業年限まで			○		修了時26歳を 超えないこと		併用可		○	○	記載無	1名	1名	1名	1名	
10月	直接応募	(公財) ヨネックススポーツ振興財団【翌年度支給】	給付	学部:50,000円以内/月額 院:60,000円以内/月額	1年間			○	○	申請時満30歳未満	体育学等					記載無					
10月	直接応募	清流の国ぎんぎ大学生等奨学金(第2次募集)<岐阜県>	貸与	30,000円/月額(無利率)	最短修業年限まで			○				併用可		○	○	15名					
10月	直接応募	<新規財団> 菊池久治助奨学奨励会 ((社) 佐倉市社会福祉協議会)【翌年度支給】	給付	入学者、授業料、施設費等学校納付金として年間1,500,000円を限度とする実費	正規の最短修業年限			○		満26歳未満		国の実施する給付型奨学金、貸与型の奨学金、通院奨学金のみ併用可		○	○	若干名					
10月	直接応募	石川県ものづくり人材奨学金返還支援制度	返還補助	大学院在学中に貸与された奨学金のうち、対象企業に勤務して3年間経過した時点における奨学金貸与額の返還残額(上限100万円)				○			理系				記載無						
10月	直接応募	山梨県ものづくり人材就業支援事業費補助金	返還補助	卒業前2年間の貸与(上限)				○	○		理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部、研究科等					令和2年度卒業予定者21名 令和3年度卒業予定者35名					
11月	大学推薦	(公財) マチン国際育英財団【翌年度支給】	給付	100,000円/月額	1年間			○ 2年生			理系学部	併用不可		○	○	若干名	学内選考	0名	0名	0名	
11月	直接応募	旭化成奨学生	貸与	第1種100,000円/月額 第2種50,000円/月額 ※面接に合格し、結果により第1種、第2種を決定する	最終学年の1年間			○	○		化学・化学工学・機械・土木・建築・制御・電気・電子・強電・物理・情報・生物・薬学・医学・獣医学など					30名程度 (第1種10名、 第2種20名)					
11月	直接応募	日東紅奨学生	貸与	第1種50,000円/月額(無利率) 第2種100,000円/月額(無利率)	学部最大1年間 院最大2年間			○ 4年生			化学・化学工学・機械・制御・電気・電子・強電・物理・情報・生物・薬学・医学・獣医学など	併用可				第1種1名程度 第2種5名程度					
11月	直接応募	(社) さほうと21 株式会社「仁子」学生支援プログラム(難民)【翌年度支給】	給付	240,000円/年額(月額20,000円)	1年間			○ 専攻学生				他の奨学金との併用可 (さほうと21の併用は不可)		○	○	約20名					
11月	直接応募	<新規財団> ダイワ運輸グループ貸与奨学金(第二期)	貸与	50,000円以内/月額(無利率) ※50,000円を上回し1万円単位で希望する額	正規の修業年限まで			○				併用可		○	○	10名					
11月	直接応募	山形県若者定着奨学金返還支援事業(産業団体等連携枠)	返還補助	26,000円(※)×平成31年4月以降の貸与月数(上限額) ※指定就業先以外の県内事業者へ選定された場合は13,000円												50名					
11月	直接応募	秋田県奨学金返還助成制度	返還補助	一般財:年返還額の2/3(上限133,000円) 未来創生財:年返還額の10/10(上限200,000円)	奨学金貸与期間が3年を超えない場合3年間、2年以下3年以上の場合2年間										記載無						

【令和2年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和2年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

案内の あった 時期	申請方法	奨学会等名	給付/ 貸与	金額(円)	受給期間	出願資格等					学力 優秀	経済 困難	面接	その他の主な要件	全体での 採用者数	大学 推薦種	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数
						学部	修士	博士	研究生	年齢									
3月	直接応募	和歌山県奨学金返還助成制度	返還 補助	奨学金返還金に相当する額(最大 1,000,000円)	参画企業に就職し 3年勤務後	○	○	○					○	以下の全てに該当する者 ・日本学生支援機構奨学金またはその他の貸与型奨学金(知事が認めるもの)の返還予定者または返還中の者 ・理工系、情報系の学部・研究科(学府)に在籍し、平成31年3月卒業(修了)予定の者 ・対象企業(和歌山県労働政策課HP参照)が実施するインターンシップまたは企業説明会に参加予定の者 ・卒業(修了)後、対象企業に継続して3年間以上勤務することを予定している者 ・学部、大学院に在学中で令和2年度に修業年限以内で卒業(修了)予定の者(2021年3月に卒業予定の者)	50名				
3月	直接応募	いわき市未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業	返還 補助	在学中に貸与を受けた奨学金の2分の1の額 ※ただし、(64,000円×奨学金貸与月数)の2分の1の額又は1,536,000円のいずれか少ない額を上限とする		○	○	○					○	・在学中に日本学生支援機構第一種奨学金・第二種奨学金、いわき市奨学金、福島県奨学金、いわき市〇〇奨学金の貸与を受けている者 ・卒業(修了)した翌月1日から起算して6か月以内に市内事業所等(詳細は募集要項参照)に正規職員または所定労働時間が正規職員に準じる職員として就職することを予定している者 ・卒業(修了)後、いわき市内に定住することを予定している者	50名程度				
随時	大学推薦	JASSO支援金	給付	100,000円/1回	同一の災害 につき1回	○	○	○					○	・自然災害等の発生により、居住する住宅(学生またはその生計を維持する者が生活の本拠として日常的に使用している日本国内の住宅をいう)に半壊(半壊出・半壊没および半壊失を含む)もしくは床上浸水以上の被害を受けた場合または自然災害等による危険な状態が発生し、自治体の避難勧告等による住居への立入禁止等が1か月以上継続した場合 ・学修に意欲があり、修業年限で学業を確実に修了できる見込みがあると学長が認める者 ・入学前、休学中、成績不振により留年中に発生した災害は対象外 ・申請は随時受付(自然災害等の申請事由の発生月の翌月から起算して6か月を超えない期間内かつ在学中であること)	記載無	学内選考無	3/31	3/31	3/31
随時	大学推薦	石川県育英奨学金<石川県> 【緊急採用】	貸与	44,000円/月額(無利子)	採用決定から 採用年度末まで (継続申請あり)	○							○	・保護者等が石川県内に現に引き続き3年以上居住していること ・家計が急変した者(主たる家計支持者の解雇、早期退職、再就職したが収入が著しく減少、死別、離別、破産、病気、事故、会社倒産、経営不振、火災、風水害、震災等の災害等) ・願書は随時受付	5名以内	学内選考無	3/31	3/31	3/31